

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|--|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 6 | 事業所内での勉強会などできているが、外部研修に参加できていない。 | 身体拘束や虐待に関する外部研修に参加して、身体拘束への弊害や対応策について、理解を深める取り組みをする。 | 高知県社会福祉協議会で行われている研修や、四万十市で行われる研修に参加するようにし、研修の結果を職員全員で理解し実践していく。 | 12ヶ月 |
| 2 | 10 | 家族からの要望などが出てこない。事業所での納涼祭などに参加してもらいが、家族だけの話し合いの場などが作れていない。 | 家族の運営推進会議への参加も少ないので、全員に声掛けして、毎回一人は参加してもらおう。また、家族が集まれるように行事を計画して、話し合いの場を設け意見を聞くように努める。 | 運営推進会議への参加を全員に声掛けし、参加協力をお願いする。家族参加の行事を増やし、家族同士の話し合いの場を増やしていく。 | 12ヶ月 |
| 3 | 35 | 火災訓練は出来ているが、地域住民の参加協力ができていない。また災害時の備蓄量が少ない。 | 運営推進会議の時に訓練を行うなどして、地域住民の協力を得る。備蓄量を増やす。 | 地区の防災委員に話をして、お互い参加できるように努力する。また、運営推進会議の1回を総合訓練の日に行い、参加してもらおう。備蓄については、県のマニュアル等を参考にして、必要量の備蓄をする。 | 12ヶ月 |
| 4 | 4 | 運営推進会議の参加が少ない。また、事業所からの報告のみで意見交換があまりない。 | 事業所より議題を決め、議題にあった専門家や有識者に声掛け参加してもらい、話をして貰ったりする。 | 災害訓練前の会議には、消防署の職員に参加してもらったりして、専門的な意見を聞くなどする。毎回議題を決め、その都度ゲストを招待し、話をして貰ったり意見を聞き、議事録に意見を増やす。 | 12ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。